



Cloud Manager の重要な変更点

Cloud Manager

Ben Cammett, Tom Onacki
May 31, 2021

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/occm/reference_key_changes.html on June 10, 2021. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

Cloud Manager の重要な変更点	1
Cloud Volumes ONTAP AMI の変更	1
SaaS の変更	1
マシンタイプが変更されました	1
アカウント設定	1
新しい権限	2
新しいエンドポイント	4

Cloud Manager の重要な変更点

このページでは、Cloud Manager の重要な変更点について説明します。この変更は、新しい機能強化を導入する際に役立つ情報として提供されます。を引き続きお読みください ["新機能"](#) のページで、すべての新機能と機能拡張について確認してください。

Cloud Volumes ONTAP AMI の変更

9.8 リリース以降、Cloud Volumes ONTAP PAYGO AMI は AWS Marketplace では提供されなくなりました。Cloud Manager API を使用して Cloud Volumes ONTAP 従量課金制を導入する場合は、が必要です ["AWS Marketplace で Cloud Manager のサブスクリプションに登録します"](#) 9.8 システムを展開する前に。

SaaS の変更

ネットアップは、Cloud Manager のソフトウェアサービスエクスペリエンスを導入しました。この新しいエクスペリエンスにより、Cloud Manager の使用が簡単になり、ハイブリッドクラウドインフラ管理のための追加機能を提供できるようになりました。

- ["Cloud Manager を SaaS に移行"](#)
- ["Cloud Manager の仕組みをご確認ください"](#)

マシンタイプが変更されました

Cloud Manager の新機能と今後の機能に対して適切なリソースを利用できるように、最小限必要なインスタンス、VM、マシンのタイプを次のように変更しました。

- AWS : t3.xlarge
- Azure : DS3 v2
- GCP : n1-standard-4

マシンタイプをアップグレードすると、新しい Kubernetes エクスペリエンス、グローバルファイルキャッシュ、監視などの機能にアクセスできます。

サポートされる最小サイズは、これらのデフォルトサイズです ["CPU と RAM の要件に基づきます"](#)。

Cloud Manager からコネクタのマシンタイプの変更手順が表示されます。

アカウント設定

Cloud Central アカウントは、マルチテナンシーの提供、分離されたワークスペースでのユーザやリソースの整理、コネクタやサブスクリプションへのアクセス管理を支援するために導入されました。

- ["Cloud Central アカウントについて、ユーザ、ワークスペース、コネクタ、サブスクリプションを紹介します"](#)
- ["アカウントの使用を開始する方法について説明します"](#)
- ["設定後にアカウントを管理する方法について説明します 上へ"](#)

新しい権限

Cloud Manager で新しい機能や拡張機能を導入する際に、クラウドプロバイダの権限が必要になることがあります。このセクションでは、必要になった新しい権限について説明します。

最新の権限のリストは、で確認できます ["Cloud Manager のポリシーのページです"](#)。

AWS

3.8.1 リリース以降、 Cloud Volumes ONTAP でクラウドバックアップを使用するには、次の権限が必要です。 ["詳細はこちら"](#)。

```
{
    "Sid": "backupPolicy",
    "Effect": "Allow",
    "Action": [
        "s3:DeleteBucket",
        "s3:GetLifecycleConfiguration",
        "s3:PutLifecycleConfiguration",
        "s3:PutBucketTagging",
        "s3:ListBucketVersions",
        "s3:GetObject",
        "s3:ListBucket",
        "s3:ListAllMyBuckets",
        "s3:GetBucketTagging",
        "s3:GetBucketLocation",
        "s3:GetBucketPolicyStatus",
        "s3:GetBucketPublicAccessBlock",
        "s3:GetBucketAcl",
        "s3:GetBucketPolicy",
        "s3:PutBucketPublicAccessBlock"
    ],
    "Resource": [
        "arn:aws:s3:::netapp-backup-*"
    ]
},
```

Azure

- 3.9.7 リリース以降では、 Cloud Volumes ONTAP システムの導入時およびその電源をオフにするたびに作成されたルートディスクとブートディスクの古いクラウド Snapshot を Cloud Manager で削除できるようになりました。Connector で Azure スナップショットを削除するには、新しい権限が必要です。

```
"Microsoft.Compute/snapshots/delete"
```

- Azure の導入でエラーが発生しないように、Azure の Cloud Manager ポリシーに次の権限が含まれていることを確認してください。

```
"Microsoft.Resources/deployments/operationStatuses/read"
```

- 3.8.7 リリース以降では、別のアカウントの外部キーを使用して、シングルノード Cloud Volumes ONTAP システム上の Azure 管理対象ディスクを暗号化するには、次の権限が必要です。 ["詳細はこちら。"](#)

```
"Microsoft.Compute/diskEncryptionSets/read"
```

- Cloud Volumes ONTAP でグローバルファイルキャッシュを有効にするには、次の権限が必要です。 ["詳細はこちら。"](#)

```
"Microsoft.Resources/deployments/operationStatuses/read",  
"Microsoft.Insights/Metrics/Read",  
"Microsoft.Compute/virtualMachines/extensions/write",  
"Microsoft.Compute/virtualMachines/extensions/read",  
"Microsoft.Compute/virtualMachines/extensions/delete",  
"Microsoft.Compute/virtualMachines/delete",  
"Microsoft.Network/networkInterfaces/delete",  
"Microsoft.Network/networkSecurityGroups/delete",  
"Microsoft.Resources/deployments/delete",
```

GCP

マシンタイプを変更するための新しい権限

最近、マシンタイプファミリー間で切り替えを行う場合、Cloud Volumes ONTAP マシンタイプを変更するには、次の権限が必要であることが判明しました。

```
- compute.instances.setMinCpuPlatform
```

HA ペア用の新しい権限

3.9 リリース以降、コネクタのサービスアカウントでは、Cloud Volumes ONTAP HA ペアを GCP に導入するための追加の権限が必要になります。

```
- compute.addresses.list
- compute.backendServices.create
- compute.networks.updatePolicy
- compute.regionBackendServices.create
- compute.regionBackendServices.get
- compute.regionBackendServices.list
```

データ階層化の新しい権限

3.9 リリース以降、Cloud Volumes ONTAP インスタンスにサービスアカウントを設定するには、追加の権限が必要です。このサービスアカウントは、Google Cloud Storage バケットへのデータ階層化の権限を提供します。

- iam.serviceAccounts.actAs
- storag取得
- storag設備 リスト

Kubernetes 管理用の新しい権限

3.8.8 リリース以降、Connector のサービスアカウントでは、Google Kubernetes Engine（GKE）で実行されている Kubernetes クラスタを検出および管理するための追加の権限が必要です。

```
- container.*
```

データ階層化の新しい権限

3.8 リリース以降、データの階層化にサービスアカウントを使用するには、次の権限が必要になりました。 "[この変更の詳細については、こちらをご覧ください](#)"。

```
- storage.buckets.update
- compute.instances.setServiceAccount
- iam.serviceAccounts.getIamPolicy
- iam.serviceAccounts.list
```

新しいエンドポイント

Connector では、パブリッククラウド環境内のリソースとプロセスを管理するためにアウトバウンドインターネットアクセスが必要です。このセクションでは、必要になった新しいエンドポイントについて説明します。

を検索できます "[Web ブラウザからアクセスするエンドポイントの完全なリストをここに表示します](#)" および "[ここでは、コネクタがアクセスするエンドポイントの完全なリストを示します](#)"。

- ユーザは、次のエンドポイントに接続して Web ブラウザから Cloud Manager にアクセスする必要があります。

\ <https://cloudmanager.netapp.com>

- Docker インフラのコンテナコンポーネントのソフトウェアイメージを取得するには、コネクタが次のエンドポイントにアクセスする必要があります。

\ <https://cloudmanagerinfraproduct.azurecr.io>

ファイアウォールがコネクタからこのエンドポイントへのアクセスを有効にしていることを確認してください。

Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.